

プログラム

13 : 30- 代表者挨拶 三澤 日出巳

13 : 35- 研究成果発表 グループ A : 新たな体内資源の解析と創薬応用

1. 内在性毒素類似蛋白質（プロトトキシン）を利用した炎症・免疫制御の新戦略

薬理学講座 三澤 日出巳、森脇 康博

2. 消化器がん幹細胞を標的とした新たな核酸医薬およびエピジェネティクス医薬の開発

薬物治療学講座 齋藤 英胤、齋藤 義正

3. miRNA を標的とした新規抗がん剤の探索

衛生化学講座 田村 悦臣、多胡 めぐみ

4. ABC トランスポーター阻害薬の創製とその効能評価

化学療法学講座 杉本 芳一、野口 耕司、片山 和浩

5. アミノ酸トランスポーターをターゲットとした DDS および創薬バイオマーカー探索のための蛍光プローブの開発

創薬物理化学講座 金澤 秀子、蛭田 勇樹

6. 和漢薬・漢方薬と西洋医薬の併用における適性性の判定に必要なバイオマーカー探索

医療薬学・社会連携センター 中村 智徳、鈴木 小夜、
青森 達、大塚 尚子、
地引 綾、高木 彰紀

14 : 50- 研究成果発表 グループ B : 既承認薬のリポジショニングと化合物の高度合成制御技術

1. 致死性造血器腫瘍克服のための標的分子探索および創薬研究

病態生理学講座 服部 豊

2. 胎盤関門分子機構に基づく妊娠期薬物治療の安全性再評価システムの構築

薬剤学講座 中島 恵美、登美 斉俊

3. ドラッグリポジショニング(DR)のための漢方薬の生薬成分パターンの解析とオリゴ糖鎖ライブラリーの構築

天然医薬資源学講座 木内 文之、羽田 紀康、成川 祐次

4. 肝毒性を示す既承認薬の代謝活性化を回避した改良型医薬品の創製

医薬品化学講座 増野 匡彦、大江 知之

5. 酵素触媒を活用する創薬候補化合物の位置・立体選択的修飾

有機薬化学講座 須貝 威

15:55- 研究成果発表 グループ C：レギュラトリーサイエンスおよび新規医療技術評価法と安全対策戦略の確立

1. ドラッグリポジショニング(DR)の開発戦略および安全性リスクマネジメント

医薬品開発規制科学講座 漆原 尚巳

2. 既存データベースを利用したアンメット・メディカル・ニーズの掘り起こしと開発戦略立案の効率化

医薬品情報学講座 望月 眞弓、橋口 正行

3. 医薬品開発時に想定すべきコスト・ベネフィットの薬学・経済学横断的検討

薬学教育研究センター 鈴木 岳之

16:30- 特別講演

「チロシンキナーゼ阻害剤の炎症性疾患への応用」

慶應義塾大学医学部 微生物免疫学教室 教授

吉村 昭彦 先生

17:20- 挨拶 杉本 芳一 (薬学部長)